

第5章 計画の実現に向けて

1 成果指標

基本理念である「誰もが安心して快適に住み続けられる、暮らしてみたくなるまち『すみだ』の実現」に向けて、6つの基本目標ごとに施策の進捗状況や目標の達成を計るための指標として、継続的に把握が可能な統計的数値等を成果指標に設定します。

基本目標1：多様な居住ニーズに対応した魅力的な住環境の形成

成果指標	現在値	目標値	資料
誘導居住面積水準 [※] 達成率 (大都市圏)	36.0%	50.0%	住宅・土地統計調査 [※]

基本目標2：分譲マンションの良好な管理に向けた仕組みづくり

成果指標	現在値	目標値	資料
高経年マンション [※] （築30年以上） が長期修繕計画 [※] を作成している管理組合 [※] の割合	66.3%	85.0%	墨田区分譲マンション実態調査

基本目標3：良質な住まいづくりと住宅ストック[※]の質の向上

成果指標	現在値	目標値	資料
総合的な住宅の満足度	65.1%	70.0%	区民居住意識等実態調査 [※]

基本目標4：地域で安心して暮らし続けられる住宅・住環境の形成

成果指標	現在値	目標値	資料
住宅の耐震化率	南部：92.0% 北部：85.3% (推計値)	南部：98.0% 北部：98.0%	墨田区基本計画

基本目標5：住宅セーフティネット[※]機能の充実

成果指標	現在値	目標値	資料
最低居住面積水準 [※] 未達率	16.1%	早期解消	住宅・土地統計調査

基本目標6：高齢者世帯等の居住の安定の確保

成果指標	現在値	目標値	資料
「高齢になっても墨田区内で暮らし続けることができる」と思う区民の割合	60.7%	65.0%	墨田区基本計画

2 連携の強化

基本理念をより効果的に実現するため、区民・関係団体、事業者、行政等が協働してそれぞれの役割を果たしながら、地域力を活かしてより良い住宅・住環境づくりに取り組みます。

■区民・関係団体との連携

本区では、区民、町会、NPO^{*}等によって地域のなかでまちづくり活動が取り組まれています。区はこのような主体的な取り組みを促進するとともに、地域の個性あるまちづくりを進めるため、区民等と連携し、快適に住み続けられる住宅・住環境づくりに取り組みます。

■事業者との連携

事業者は、地域の一員として、安心して快適に住み続けられる住宅・住環境づくりに対して一定の役割と責任があることから、区が実施する住宅施策に積極的に協力することが求められています。

区は、民間市場の活用による居住支援等を推進するため、事業者と連携を強化し、良質な住宅の供給や良好な住環境の形成に取り組みます。

■国・東京都・その他関係機関との連携

住宅問題への対応は、国や東京都の法制度や事業等と関わる部分が大きいため、本区だけでは解決が困難な課題が少なくありません。

そのため、こうした多岐にわたる課題に対して住宅施策を円滑に進めていくために、国や東京都をはじめ、東京都住宅供給公社や（独法）都市再生機構などの関係機関との連携強化を図り、的確な住宅施策を推進していきます。

3 進行管理

基本理念・基本目標を実現するためには、計画の進行状況を評価し、適切な見直しを行うための進行管理が必要です。

本計画の進行管理にあたっては、各施策の実施状況の確認に加え、統計数値による現状把握や成果指標等の数値検証を行います。